

藤友



2008
新春号
No. 365

新年のご挨拶

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

代表取締役 高 藤 昌 和



第63期 経 営 方 針

地域密着の企業をめざし { 試練は呼びかけ
チャンス

1. 担 う (試 練 を)
2. 改める (従来の方法を)
3. 超える (現 状 を)

1. 担う (試練を)

構造改革の嵐の中で大きな変化に直面し、試練が訪れました。

この試練を他人事としてとらえるのではなく、それぞれが自分の事として、「担って」ゆくことが本質です。

自分の持っている全てを完全燃焼させて、全員が「担う」ことにより、必ず道は拓けます。

2. 改める (従来の方法を)

従来のやり方を、ただ無意識に続けてゆく事が、破滅の道へと進む事になります。

ちょっと待てよ、と見直す事が大切です。

進化論を唱えたダーウィンは、動物が生き残るのは、大きいからではなく、強いからでもなく、環境の変化に対応出来た動物のみが、生き残るのであると言いました。

恐竜も、マンモスも変化に対応できず、亡んでしまったのです。

またある人が経営とは、「変化に対応する技術である」と言ったように、変化に対応出来なかった企業は倒産することになります。

「失敗は成功のもと」と言われますが、また逆に「成功は失敗のもと」でもあります。

過去の成功体験にこだわり、いつまでも続けることにより存在価値を失う事になります。

常に殻を破って脱皮する改善の気風が求められます。

3. 超える (現状を)

業界の現状は、競争の激化、工事量の減少、諸資材の値上がり、さらに業界全体に存在する談合問題、耐震偽装問題、若者の業界離れ等、多く問題を抱えています。

しかし、この事態をひとつひとつ、乗り越えねばなりません。事態に対して他に変化を求めるのではなく、まず、自からが変わり、その変った自分が事態を変えてゆく事になります。

我が社も過去に、幾多の変遷を乗り越えた先人達の苦勞があり、今日存在している訳です。

人間は、自らの手で素晴らしい未来をつくる事ができるのです。

未来のために、この現状を打破し、この山を超えることにより、新しい道が拓けることを信じ、希望を持ってチャレンジしましょう。

第63期経営方針

地域密着の企業を目指し 試練は【呼びかけ
チャンス

1. 担う

試練を

2. 改める

従来の方法を

3. 超える

現状を

ゼロ災害 緑の継続
高藤建設株式会社

昨年の11月、秋の叙勲にて、当社社長が黄綬褒章を受章致しました。
当社といたしましても、大変名誉な事です。
また、今回の受章にあたり多くの皆様から、温かいご祝福を頂き、ありがとうございました。

ー 以下社長メッセージ ー

平素は格別の御厚情を賜わり厚く御礼申し上げます。
さて、私事この度、はからずも秋の叙勲に際し、黄綬褒章受章の栄にあずかりましたことは、ただただ恐縮至極に存じます。
これもひとえに、多くの皆さまに支えられたお陰だと心から感謝申し上げます。
受章の栄誉をはずかしめることなく、少しでも御恩返しをさせていただく所存ですので、今後ともよろしく御指導御鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。
ありがとうございました。

高 藤 昌 和



新年おめでとうございます。

旧年中は、格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も協力会へのご愛顧とご指導をよろしくお願いいたします。
また、会員の皆様には、協力会の安全衛生活動ならびに労働災害防止のため、多大なご尽力とご協力を頂きありがとうございます。

さて、私たちを取りまく環境は、さらに厳しくなっております。
そのなかで勝ち残るには、問題を周りのせいにならず、自分のすべきことをきちんとすること。
それも、先延ばしすることなく、すぐやることです。
今を大切にする意志をもって、行動を変革していきましょう。

本年も労働災害防止には最大限の注意をはらい、ゼロ災継続を実践してまいります。

新しい年を迎え、高藤建設様の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして年頭の挨拶といたします。



高藤建設安全衛生協力会
会長 吉田 裕彦

近代ビル改修



After

- ▽ 発注者 はかた近代ビル管理組合法人 様
- ▽ 設計監理 高藤建設株式会社福岡支店一級建築士事務所
- ▽ 工期 平成19年4月26日～11月30日
- ▽ 規模 SRC造地下1階・地上9階建・PH2階
延床面積 15364.99㎡
- ▽ 工事場所 福岡市

《完成して一言》

当ビルはJR博多駅の北東側に位置し、築37年による老朽化と福岡県西方沖地震の被害を受けて大規模な改修工事を行なったものです。
工事内容は外壁・屋上防水の全面改修及び全館トイレの改修又、エントランスホールを一新したものです。
今、九州新幹線全線開通と新博多駅ビル新築が同時進行で3年後の2011年の完成を目指して進んでいます。
当、はかた近代ビルも名のとおり生まれ変わって一足早く新博多駅ビルの完成を見守っています。

【福岡支店 中武】

Before



いわくに内科クリニック



- ▽ 発注者 (外部工事) F 様 (内部工事) I 様
- ▽ 設計監理 高藤建設株式会社福岡支店一級建築士事務所
- ▽ 工期 平成19年8月1日～11月15日
- ▽ 規模 鉄骨造2階建 延床面積235.84㎡
- ▽ 工事場所 福岡市

《完成して一言》

茶系統を基調とした温かい雰囲気の内科医院が完成いたしました。
工事期間中は施主様をはじめ、協力業者各位、近隣の方々のご理解とご協力により無事故、無災害で竣工できました事を心より厚くお礼申し上げます。

【福岡支店 川原】



リフォーム

C S 事業部



外壁改修工事

C Sとは**CUSTOMER SERVICE**
(お客様にきめ細かいサービス)を提供
する事業部です。

どんな小さな工事でもお気軽にご相談く
ださい。熟練したスタッフが素早く対応
いたします。



屋根防水改修工事

入居者募集

タカフジ・アパートメント

急速に変化するビジネスシーン、フレキシブルに対応する未来型ビル

1 階平面図



基準階平面図



3 階平面図



● 特定優良賃貸住宅(特優賃)

北九州市がファミリー向けに優良な賃貸住宅の
供給を促進するため、家賃の一部を補助しま
す。

● 高齢者向け優良賃貸住宅(高優賃)

北九州市が認定した民営の高齢者(満60歳以
上)向け賃貸住宅です。

収入により北九州市から家賃の補助が受けられ
ます。

高齢者の安全を考えて、段差を無くし、手摺を
付け緊急時の通報装置を備えています。

高優賃・特優賃の詳細につきましては
北九州市役所 建築都市局 住宅計画課へ
TEL093-582-2592

お問い合わせ

TEL:093-381-0461

高藤建設株式会社



昭和23年生

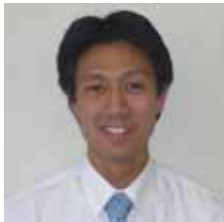
CS事業部 **河野 真一**

光陰矢のごしと言われますが今日の社会は、矢よりも早く移り変わっています。社会の変化を日々見極めこれからも努力し会社の一員でありたいと思います。

福岡支店 **大谷 好郎**

入社以来三十八年、諸先輩の方々のたゆまぬご指導により節目の年を迎えることが出来ましたことに深く感謝致します。これを契機に経験を活かし微力ながら頑張りたいと思います。

昭和47年生

福岡支店 **高藤 章雄**

産まれ来る我が子と共に迎える新年
選択と集中をし、意欲的に自らの目標を確実に実行・継続する
基盤づくりの年にします。
【フルマラソンの完走・資格取得】

福岡支店 **湯下 憲二郎**

4度目の年男に向けて、前進あるのみ！今年こそは・・・！？

ADD室 **上原 和彦**

色々な人と関わりを持たせていただきながら、年を重ねる事ができました。これからも人との関わりを感謝し、何事も前向きな姿勢で頑張っていこうと思います。

営業部 **大江 邦彦**

こうやって元気に仕事出来るのも、皆様のおかげ、家族のおかげ。みんなに感謝。柔軟な発想と強い意志で、仕事も趣味も全力投球。

昭和59年生



大阪支店 **長野 雄一**

社会人になって初の年男。
社会人として男としても飛躍できるような年になるよう日々努力していきたいと思います。



徳山支店 **田原 麻耶**

入社して初めての年女を迎えました。
まだまだ未熟者なので、日々努力を忘れずに業務に取り組むよう頑張ります。



事務センター **住野 亜矢**

入社して早いもので、もう5年が経ちました。
まだまだ未熟者ですが、これからも一つ一つの出会いを大切し、日々努力していこうと思います。

イベント

福岡国際42.195^{キロ}ウォーク

福岡国際マラソンを前に、同じコースを歩く「第2回福岡国際42.195^{キロ}ウォーク」が昨年11月24日福岡市の大濠公園をスタート・ゴールで行われました。これは一昨年、同マラソンの第60回大会を記念し初めて開催。好評のため引き続き行うことになったものです。

この42.195^{キロ}という未知の距離を歩くということで、数日前から打合せを重ね準備は完璧。吉浦・古賀・大江の3名は、朝5時会社で集合し福岡に向かいました。

受付を済ませ準備体操の後、日の出直後の午前7時スタート。20^{キロ}程までは、「これは、けっこう楽にゴールできるかも・・・」と思ったのも束の間、やはりそんなに甘くありませんでした。30^{キロ}過ぎてからは3人それぞれ足首・膝・股関節と痛くなり、だんだんと足に力が入らなくなってきましたが、ただ「ゴールするんだ」という気持ちで歩き続けました。

スタートから9時間15分後の午後4時15分、揃って完歩することが出来ました。

充実感と満足感と達成感が味わえた一日でした。次は今年の春、下関海峡ウォーク(30^{キロ})に参加する予定です。みなさんも一緒に歩きませんか。
私たち3人は今年の秋の100^{キロ}ウォーク挑戦!!?



編 集 後 記

あけましておめでとうございます。
2008年の新年にあたり、皆様のご多幸を
祈念いたします。
本年も編集委員一同、よろしくお願いし
ます。
表紙の写真は、優雅な花弁が美しい胡蝶蘭で
す。名前の由来は花の形が蝶のような形をし
ているので、名付けられたと言われていま
す。またこの花の花言葉は、「幸福が残ん
でくる」「あなたを愛す」と言われ、縁起のい
い贈り物としてよく使われています。主に台
湾やインドネシアを含む熱帯アジアを中心
とした熱帯・亜熱帯に50種類が分布し、白、
ピンクの花が多く、中にはレモンイエローや
白地にピンクの斑点の入るおもしろいものも
あります。今年は胡蝶蘭の花言葉にちなん
で、皆様に「幸福が残んでくる」年になるこ
とを願っております。

発 行

高藤建設株式会社 高 藤 昌 和
北九州市門司区東新町1-1-30
TEL093-381-0461 FAX093-381-0543
<http://takafuji.co.jp>



高 藤 建 設 株 式 会 社

